

2016年9月9日

国立市議会議長 中川喜美代 様

提出者 重松 朋宏

” 住友 珠美

” 藤田 貴裕

” 尾張 美也子

### 議案の提出について

#### 議員提出第 7 号議案

東京都市長会が都知事選挙において、  
特定候補支援と受け取られかねない協議を行ったことに抗議し、  
市長会の政治的中立性の確保を求める決議（案）

上記の議案を次のとおり、会議規則第13条の規定により提出します。

東京都市長会が都知事選挙において、  
特定候補支援と受け取られかねない協議を行ったことに抗議し、  
市長会の政治的中立性の確保を求める決議（案）

さる7月6日、東京都市長会長（並木心・羽村市長）の呼びかけにより、「都知事選への対応について」を議題とする市長の「打ち合せ会」が東京自治会館・大会議室で開催された。マスコミ報道によると、この日の会議では、集まった市長が特定候補の「支援について検討した」（産経新聞）「近く有志で...（中略）...都知事選出馬を要請することを決めた」「大半が出馬要請に賛同した」（毎日新聞）「出馬を要請するかどうか話し合われました」（テレビ朝日）「羽村市長は7日、共同通信の取材に対して「...（中略）...『人となりを市長会で説明し、有志で要請する合意を得た』と述べた」（共同通信）という。

報道内容が事実であるとするれば、公的組織である東京都市長会が、特定選挙の特定候補の支援について検討するという、極めて政治的な行為を行ったとの疑念を抱かせる。

また、佐藤一夫・国立市長が議会で答弁したように、この「打ち合わせ会」が東京都市長会の正規の会合ではなく、関心を持つ市長有志が集まったにすぎなかったとしても、特定選挙への政治的対応を検討する会合を市長会長名で招集し、特別地方公共団体である東京市町村総合事務組合が管理運営する東京自治会館の大会議室を使用して、出席市長が公用車で参加したことは、不適切であると言わざるをえない。

よって、東京都市長会と東京市町村総合事務組合に負担金を拠出している国立市の市議会として厳重に抗議し、市長会が政治的中立性を保つことを求める。

以上、決議する。

2016年9月 日

東京都国立市議会

提出先 東京都市長会